



# より安全で的確な オペレーションのために

vol.5

## 臨床工学技士が関わる VTE 予防



社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院  
臨床工学科 科長 医療機器安全管理者  
雲母 公貴 先生



## 施設概要

当院は、急性期医療を担う地域の中核病院として、病床数480床を有し、急性期疾患・循環器疾患を始めとした救急医療・がん医療を中心に、紹介・初診患者の受け入れを行っています。さらに、患者さんが早期に社会復帰できるよう、専門的な診断・治療、早期のリハビリテーション・機能回復に力を入れ、外来機能では透析センター、外来化学療法室、救急外来の強化を行い、外来部門の利便性を高めています。1018名の医療スタッフ（2018年4月現在）によりチーム医療を重視した医療を提供しています。

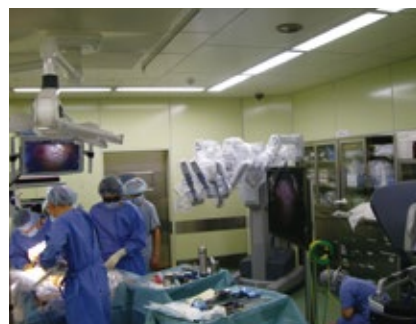
## 当院の臨床工学科

当院の臨床工学科は、28名の臨床工学技士がおり、医療機器全般の管理を行っています。北海道内では臨床工学技士の職員数が1.2位ではないかと思えます。主な業務は、ME機器管理業務、透析・血液浄化業務、人工心肺やロボット支援下手術、内視鏡手術などの手術室関連業務、心臓カテーテル検査業務、消化器内視鏡業務、在宅血液透析、在宅酸素療法、CPAP療法などの在宅関連業務があります。各業務には常勤を配置し、当直を含むシフト制で運営しています。またリーダー業務を担う主任臨床工学技士を中心にチーム制を取り、ローテーションで担当が変更します。特に42床ある透析センターにおける業務を担当するスタッフが多いため、新人からベテランまですべての臨床工学技士が実施出来るよう教育しています。

手術室での臨床工学科



人工心肺業務



ロボット支援下手術業務

## 臨床工学技士が関わるVTE予防

当院では以前より間欠的空気圧迫装置（以下IPC）による深部静脈血栓症予防を行っており、IPCは臨床工学科で一括で運用しています。VTE（Venous Thromboembolism：静脈血栓塞栓症）予防において、機器の安全管理を行うことが、臨床工学技士が担う重要な役割だと思えます。

IPCは手術室で使用後、患者に装着したまま病棟に移動し使用が終了したらスリーブは廃棄されます。IPC本体は手術室内の臨床工学サテライトに返却されます。返却後IPCは点検整備を行います（図1）。

図1：中央管理の運用





日本コヴィディエン株式会社  
TEL (0120) 917-205

© 2019 Cardinal Health. All Rights Reserved. CARDINAL HEALTH, Cardinal Healthロゴ、及び  
ESSENTIAL TO CAREはCardinal Healthの商標又は登録商標です。



mt-cp-by05  
1906.5000.Mark